

ツノガエルのことをよく知ろう

カエルなのに泳がず草原に棲み、すんぐりむっくりなボディ、クリクリの瞳、体の半分の口、目の上の尖ったツノと不思議で愛くるしいカエルだ。最初は飼育しやすい「ベルツノガエル」や「クランウェルツノガエル」を飼ってみよう。

ツノガエルの棲息地と生活



ブラジルやアルゼンチンの湿潤な草原地帯で体の半分を地中に潜らせ、じっと動かず、目前を通り過ぎる昆虫や小動物を俊敏にそして豪快に捕らえて食べる陸上棲のカエルなんだ。1回のエサを時間をかけてゆっくり消化するので、飼育する場合は毎日エサを与えると調子を崩すんだよ。

ツノガエルの不思議

なんとお腹から水分を吸収するんだ。だから床材が少し湿っていれば、水場は無くてもいいんだよ。

ここで注意! ツノガエルの尿や粪で床材が汚れていると、それに含まれるアンモニアという毒素を、お腹から吸収してしまい、中毒を起こし皮膚が炎症し、最悪の場合は死んでしまうんだ。だから掃除はマメにしよう!

オスとメスの見分け方

約1年で成熟し、オスは「黒いノド」と「抱きダコ」が現れるんだ。メスはオスより大きくなり鳴かないよ。



●あご下が黒くなる(オス)



●抱きダコができる(オス)

ツノガエルの種類

ベルツノガエル

初めての飼育は拒食になりにくいベルツノガエルがお勧め。カラーバリエーションが豊富で、模様が細かく色彩が美しいよ。



スタンダードタイプ



レッドタイプ

赤の発色部分が多いタイプ。

クランウェルツノガエル



目の上の長いツノ、シャープな輪郭とスッキリタイプのツノガエルだ。色彩変異個体を固定化させた、ペバーミントツノガエルなど淡い色のバリエーションも魅力的だよ。

色彩変異個体



◆ペバーミント
ツノガエル



◆ライムグリーンアルビノ
ツノガエル



◆ストロベリーバナナ
ツノガエル

体長	温度	湿度	寿命
ベルツノ 10-14cm	クランウェル 8-13cm	適温22-28℃	50-60%
			10年以上

※ツノガエルの大きさは個体差があり、16cmを超えるベルツノガエルもいます。

ツノガエルの家をつくろう

嗜み合いをするので単独飼育にしよう。カラーぶちサンドスタイルを基本に、清潔な環境を保ちやすい飼い方を見つけよう。

カラーぶちサンドスタイル

「カラーぶちサンド」(天然石ゼオライト)に、ツノガエルが排泄する有害なアンモニアを吸着させ、安全な環境を維持しやすくする飼い方。フンを見つけたらすぐに周りの砂ごと取り除き、砂が汚れてきたら掃除をしよう。ツノガエルは特定の場所にじっとしているが、フンをした後は新しい場所へ移動するのでわかりやすいよ。

ライト

光は必要だけど、強いライトはダメだよ。ライトはなくてもいいよ。

フタ

多湿に注意。空気が淀まないよう、通気性の良いフタをしよう。

容器

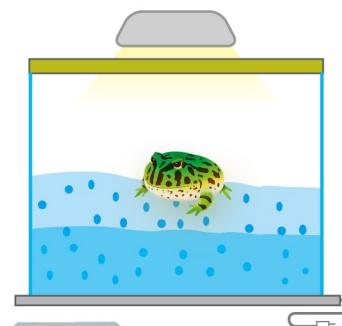
水槽やプラケース。大きさは体の約5個分以上の面積にしよう。

水位

水位は砂の約半分。カエルが常に水に触れていると体調を崩しやすいんだよ。蒸煮して水が減ったら、足し水するのも忘れずに!

パネルヒーター

冬場は22~28℃に加温しよう。



カラーぶちサンド

(水色・黒・黄緑・ピンク・オレンジの全5色)

内容量120g 362円(税別)
ゼオライトの効果でキレイな水を保つ。

